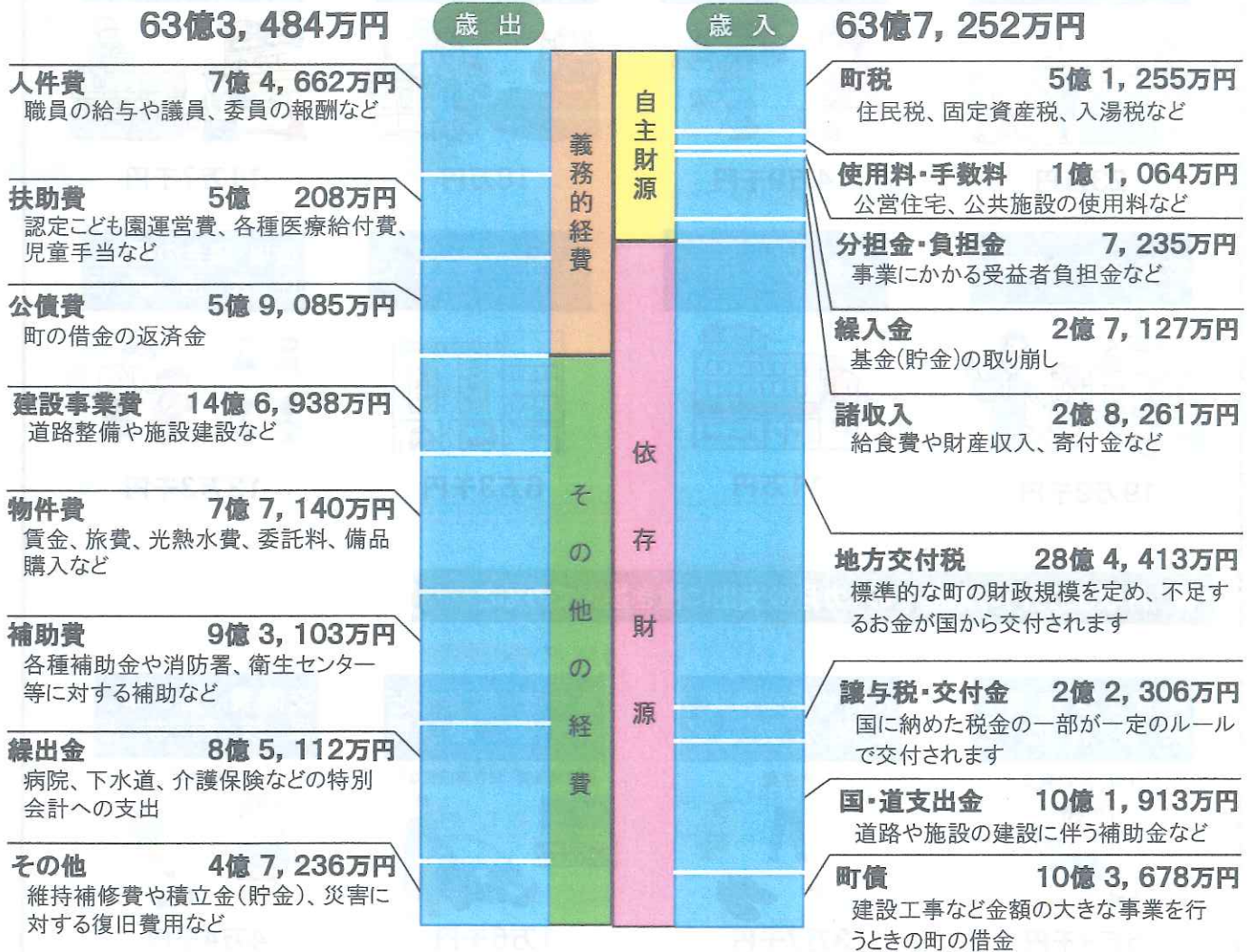




今金町の台所事情

発行：役場 総務財政課 財政管財グループ

平成29年度一般会計決算額の状況



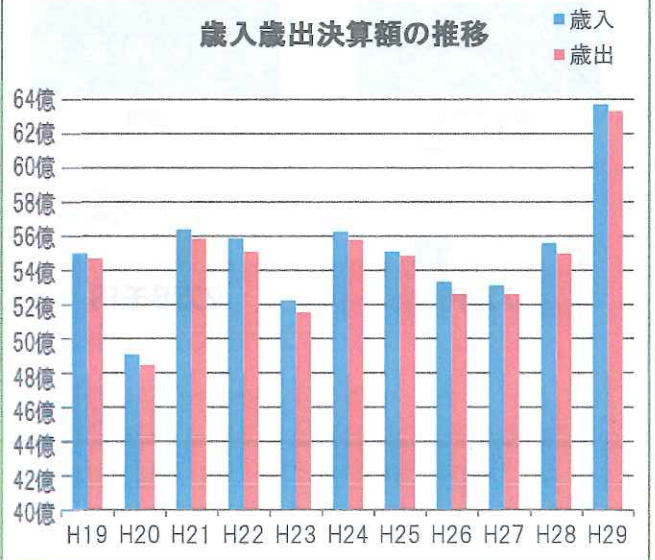
3,768万円の黒字決算となりました

3,768万円の黒字のうち2,000万円を基金(貯金)に積み立て、1,768万円を翌年度へ繰り越しました。歳入総額63億7,252万円(前年度比14.6%増)、歳出総額63億3,484万円(前年度比15.2%増)となっています。主な特徴としては、歳入において学校施設環境改善交付金(国庫支出金)及び町債の増、歳出においては建設事業費(総合体育館建設事業)、補助費(地方創生事業に関する各種補助金)の増があげられます。

入湯税の用途について

町税の内、入湯税については、クアプラザピリカ等の施設管理経費に使用しております。

歳入歳出決算額の推移



町の決算を町民1人あたりに例えると・・・

町民1人あたりの決算額

118万1千円

※今金町の人口：5,365人
(平成30年3月31日現在)で計算

● 分野別の町民1人あたりの町民サービス費用は？

福祉の充実に



23万円

健康づくり・
環境保全に



14万9千円

産業の振興に



18万円

道路・住宅整備に



11万7千円

教育・文化の振興に



19万9千円

借金の返済に



11万円

消防・救急に



6万3千円

役場・議会の運営、
住民活動に



13万3千円

● 月収30万円の家庭での1カ月の支出に置き換えてみると・・・

食費、医療費、
保育料など

人件費、扶助費など



5万9千円

衣類や生活雑貨、
光熱水費など

物件費



3万7千円

車や家、家電など
の修理費

維持補修費、災害復旧費など



1万6千円

交際費、習い事、
保険料など

補助費等



4万4千円

家の増改築や
リフォーム費用など

建設事業費



7万円

ローンの返済

公債費



2万8千円

子どもの学費や
仕送り

繰出金、貸付金



4万円

貯金

積立金



6千円

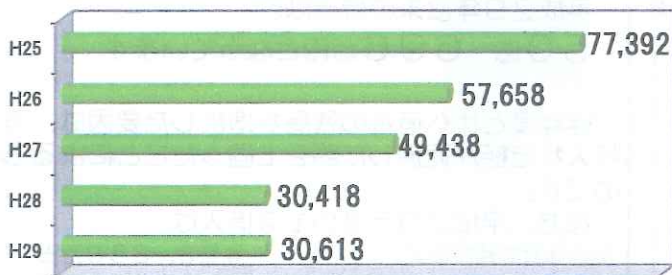
★各種基金（貯金）について 【一般会計分】

町もいざという時のために、『貯金（基金積立）』をしています。税金が急に落ち込んだり、災害が発生したりした時に備えるものや、将来の大きな事業をするためのもの、利子を財源に事業を支えるものなど、いろいろな目的をもって貯金をしています。

町では、地方交付税などの収入が伸び悩むなか、計画的で健全な財政運営を進めるために、できるかぎり『貯金』をしています。

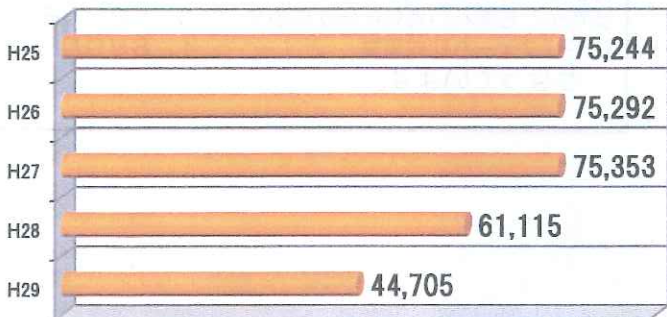
● 各種基金（貯金）の推移は？

① 財政調整基金 (単位：万円)



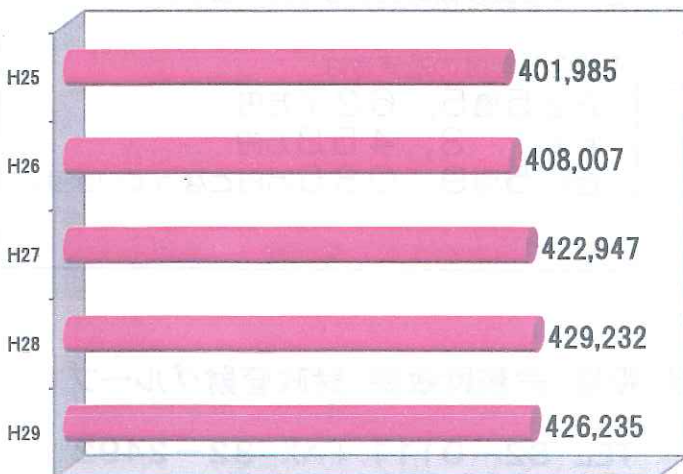
財政調整基金とは...
 災害発生等による不時の支出増加や経済不況による予期しない収入減などに対応する財源に充てるための貯金です。
 平成29年度末現在高は、
 3億 613万円となっています。
 ※平成29年度残高は、前年度と比較して195万円増加しました。

② 減債基金 (単位：万円)



減債基金とは...
 町には地方債という借金があり、これを計画的に返済に充てるための貯金です。
 平成29年度末現在高は、
 4億 4,705万円となっています。
 ※平成29年度は基金を取り崩したため、残高が前年度と比較して1億6,410万円減少しました。

③ その他基金など (単位：万円)



その他基金とは...
 公共施設整備や地域活性化など、特定の目的のため積み立てている貯金です。

- ・ふるさと創生基金
- ・生活交通路線確保対策基金
- ・公共施設整備基金
- ・地域福祉基金
- ・文庫基金
- ・国営緊急農地再編整備事業負担金支払基金
- ・まち・ひと・しごと総合戦略基金 (27年度創設)
- ・北海道備荒資金組合積立金 など

平成29年度末現在高は、
 42億 6,235万円となっています。
 (前年度比 2,997万円の減少)

★地方債（借金）について . . .

【一般会計分】

道路整備や公共施設の建設といった大きな事業を行うときは、町も一般家庭と同じようにローン（借金）を組みます。これを地方債といい、国や銀行などから資金の融資を受けます。

借金はしない事に越したことはありませんが、税金を一つの事業に充ててしまうと、その他の行政サービスに使う税金が減り、サービスの低下を招きます。また、公共施設等は将来にわたり町民が利用することから、ローン返済に将来世代の町民の税金を充て、世代間負担の均衡を図ります。

● 町の借金はどのくらいあるの？

借金の残高の推移



町ではなるべく将来の負担を少なくするために、返済金の一部が地方交付税で補てんされる有利な借金制度を活用しています。

平成29年度末の残高は、

50億 696万円となっています。

昨年度と比べ借金の残高が増加した要因は、借り入れた額が返済した額を上回ったことによるものです。

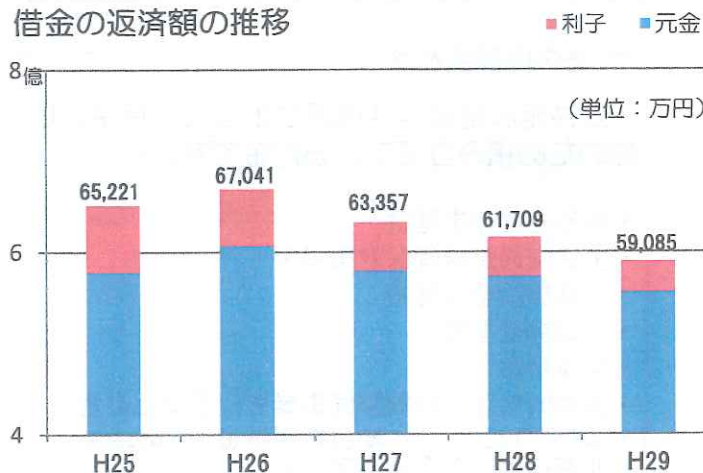
なお、平成29年度の主な借入は、

総合体育館建設事業	4億3,850万円
あったからんど温泉井掘削事業	7,590万円
水槽付消防ポンプ自動車購入事業	6,190万円
障がい者グループホーム整備補助事業	3,760万円
高齢者共同生活施設運営事業	3,180万円
認定子ども園利用者負担助成事業	2,580万円
住宅リフォーム助成事業	1,890万円

となっています。

● 毎年どのくらい返済しているの？

借金の返済額の推移



近年は、平成26年度の6億7,041万円をピークに減少傾向となっております。

平成29年度の返済金は、

元金 5億5,627万円

利息 3,458万円

合計 5億9,085万円となっています。

お問い合わせ：役場 総務財政課 財政管財グループ

TEL 82-0111 FAX 82-2492